

令和元年度

赤穂市立赤穂中学校
「学校だより」

荒神台

NO. 6 8

令和元年12月2日発行
文責 校長(入潮 賢和)

つかえば増えるもの

校門付近の多くの木々が葉を落とし、師走の到来を感じさせます。2学期も残すところあとわずかになりました。期末テストも終わり、次は、個別面談があります。3年生は、いよいよ進路実現に向けて本格的な時を迎えます。2年生は生徒会を引き継ぐ時が迫り、1年生は後輩を受け入れる準備に入っていきます。

さて、2学期を振り返ると、体育祭では、『戮力協心(りくりょくきょうしん)～友(ゆう)と勇(ゆう)を結(ゆ)う先へ～』や合唱コンクール・文化祭では、『響愛(ひびきあい)～337音が彩る瞬間を～』というスローガンのもと、そして、部活動の新人戦、



トライやる・ウィークなど数々の行事や授業のなかでお互いが、支え合い高め合いながら大きく成長してきました。「学力」はもとより「こころ」は特に豊かになっています。



今年度の生徒会では、「絆やこころ」の成長に焦点を当てて取り組んできました。

ここで、「こころ」について少し触れてみたいと思います。

少し前ですが、コマーシャルで次のようなものがありました。覚えていますか。

「こころ」はだれにも見えないけれど
「こころづかい」は見える

というものです。

「こころづかい」は、2学期の色々な取り組みや生活をするなかで、多く感じとることができたのではないのでしょうか。

学校は、集団で教科の学習や色々な行事を行います。ここに、大きな意味があります。

学習や行事のなかで、人と人との関わり合いをとおして「こころ」を豊かに育んでいくのです。



不思議なもので、「こころ」は『つかえば増える』し『つかえばどんどん磨かれる』といます。お金は使えば減ります。物品は、使えば古くなるし傷みます。大きく異なる部分です。

例えば、友達に数学や国語の問題を解く方法を教えても自分の解く力は減りません。逆に教

えれば、考え方が整理され勉強はより確かなものになります。周りの人に親切にすれば、親切心は磨きがかかり、自分の心はますます新鮮で豊かなものになります。しかし、気をつけなければならないのは、人を憎めば、自分の心に憎しみが増えます。いじわるをすれば、いじわるの気持ちが増えていくのです。いい加減に教えれば、いい加減さが自分の身にもついてしまいます。



「星の王子さま」(サン・テグジュイペリ作)という物語では、「心で見なくちゃ、ものごとはよく見えない。肝心なことは、目に見えない」とあります。目に見えない部分を大切にし、これからも生活をしてほしいと思います。



さて、保護者の皆様、地域の皆様、今年もあとわずかとなりました。来年も引き続き赤穂中学校をよろしくお願ひいたします。



12月 1月の主な行事予定

- 12/14(土) 義士祭 大名行列
- 12/16(月) 個別面談
- 12/17(火) 個別面談・3年習熟度テスト
- 12/18(水) 個別面談・3年習熟度テスト
- 12/19(木) 個別面談・福祉ボランティア部活動
- 12/20(金) 午前中授業・給食終了
- 12/21(土) バスケット県新人大会～22日(日)
- 12/23(月) 午前中授業
- 12/24(火) 2学期終業式
- 12/27(金) 仕事納め
- 12/28(土) 学校閉鎖～1/3(金)
- 1/6(月) 仕事始め
- 1/8(水) 3学期始業式・弁当中間・課題テスト
- 1/9(木) 弁当
- 1/10(金) 給食開始
- 1/12(土) 市新人駅伝
- 1/20(月) 3年個別面談～22日(水) PTA本部役員選考
- 1/24(金) 生徒会選挙(立会演説・投開票)
- 1/27(月) 教育相談週間～31日(金)



表彰と記録

柔道 西播地区中学校新人体育大会
赤穂市総合体育館 10/19-20

【女子団体】準優勝
清水 遥花 山脇 千和
吉村 優心 河原 佳音

【女子個人】
階級別 3位 宮本 もあ
階級別 3位 河原 佳音
階級別 3位 清水 遥花
階級別 1位 吉村 優心
2位 山脇 千和



男子バスケット 西播地区中学校新人体育大会
相生市民体育館 10/19-20

優勝
優秀選手 北川 颯人
竹内 英太



女子ソフトテニス 赤穂市中学校学年別ソフトテニス大会
赤穂海浜公園 10/28

【女子個人】 1位
日和 真子・石黒 留依



陸上 第11回赤とんぼ駅伝競走大会
太子陸上競技場 10/19
【4区】 3位 廣門 汰一



兵庫県中学校総合文化祭展覧会

【絵画部門】

・特選

津野 龍文

・入選 木村 太偉至

平野 里桜



学校評価

アンケートへのご協力



ありがとうございました

■本校の教育活動に関する20項目について、全生徒と保護者へアンケートを実施しました。ご協力ありがとうございました。この結果を踏まえて、教職員が赤穂中学校の教育活動について自己評価します。そして、何がどう問題なのかを分析・考察し、対策を考え実行し、課題を改善していこうとするものです。

なお、集計結果と分析は、後日、全生徒、全保護者に配布いたします。

赤穂中学校 文化週間
～オープンスクール～

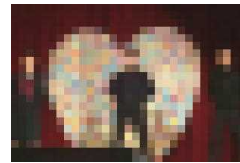


■多くの保護者、地域の方にお越しいただきました。生徒の様子はいかがでしたか。ありがとうございました。

【オープンスクール】〔15名〕

【合唱コンクール】〔233名〕

【文化祭】〔297名〕合計(延べ) 545名



オープニング・開会セレモニー



1年モザイクアート



1年展示発表



2年トライやる活動報告



3年学年合唱「COSMOS」



赤穂中学校 文化祭

■赤中アカデミー賞

【最優秀演技賞】寺田 圭次郎 (3-1)

■赤中アカデミー賞《美術部門》

【最優秀スタッフ賞】3年1組



3年1組「えんとつ町のペル」



3年2組「真夏のサンタクロース」



3年3組「Soul Mate」



吹奏楽発表